

学習目標（「身に付けたい力」）

- ・美術の基礎的・基本的な知識と技術を定着させる。
- ・発想を豊かにし、造形方法を工夫した考えや思いを表現する力を身につける。
- ・伝統的美術作品や多種多様な美術的活動に関心を持ち、それらを尊重する態度を養う。
- ・造形や鑑賞を愛好し、生涯にわたって自分の生活を潤す力を身につける。

学年	第1学年		
時数	年間45時間		
学期	1学期	2学期	3学期
	<ul style="list-style-type: none"> ○オリエンテーション ・学習内容の確認 ○スケッチ（表現） ・対象の捉え方 ・鉛筆の使い方 ○色の学習（表現） ・色の性質と特徴 ・明度と12色相環 ・混色の工夫 ・絵の具の使い方 ○ポスター（表現） ・テーマ「学習発表会」 ・レタリングの学習 ・コピーとイラストの工夫 ・彩色の工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ○パズル（表現） ・資料の活用 ・デザインの工夫 ・手順ごとの用具の使い方 ・彩色の工夫 ○クロッキー（表現） ・対象の捉え方 ・速写による表現 	<ul style="list-style-type: none"> ○絵文字（表現） ・レタリングの応用 ・文字と絵のバランス ・配色の工夫 ・彩色の工夫 ○名画の鑑賞（鑑賞） ・作品の背景 ・作者の表現ごとの理解

評価の観点と評価内容の予定

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
主な 評価方法と 評価内容	<ul style="list-style-type: none"> ○授業観察 ○デザイン画 （アイデアスケッチ） ○制作段階の状況 ○作業状況 （安全で効果的な用具・ 素材の活用） ○完成作品 ○定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業観察 ○デザイン画 （アイデアスケッチ） ○制作段階の状況 ○完成作品 ○定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業観察 （授業の取り組み） ○授業準備 ○提出物 （ワークシート、作品） ○定期考査

学習目標（「身に付けたい力」）

- ・美術の基礎的・基本的な知識と技術を定着させる。
- ・発想を豊かにし、造形方法を工夫した考えや思いを表現する力を身につける。
- ・伝統的美術作品や多種多様な美術的活動に関心を持ち、それらを尊重する態度を養う。
- ・造形や鑑賞を愛好し、生涯にわたって自分の生活を潤す力を身につける。

学年	第2学年		
時数	年間35時間		
学期	1学期	2学期	3学期
	<ul style="list-style-type: none"> ○オリエンテーション <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の確認 ○スケッチ（表現） <ul style="list-style-type: none"> ・対象の捉え方 ・ハッチングの技法 ○平面構成（表現） <ul style="list-style-type: none"> ・形と色の構成 ・構成美の要素と配色の工夫 ・単独模様と連続模様 ・彩色の工夫 ○ポスター（表現） <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ「各自選択の内容」 ・視覚伝達の効果 ・コピーとイラストの工夫 ・彩色の工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ○切り絵（表現） <ul style="list-style-type: none"> ・原画の理解 ・手順ごとの用具の使い方 ・カッティングの練習 ・彩色（和紙の貼付）の工夫 ○クロッキー（表現） <ul style="list-style-type: none"> ・対象の捉え方 ・速写による表現 	<ul style="list-style-type: none"> ○木彫（表現） <ul style="list-style-type: none"> ・彫刻刀の種類と使い方 ・様々な用具の使い方 ・レリーフによる表現 ・様々な彫り方の習得 ○名画の鑑賞（鑑賞） <ul style="list-style-type: none"> ・作品の背景 ・作者の表現ごとの理解

評価の観点と評価内容の予定

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
主な 評価方法と 評価内容	<ul style="list-style-type: none"> ○授業観察 ○デザイン画 （アイデアスケッチ） ○制作段階の状況 ○作業状況 （安全で効果的な用具・ 素材の活用） ○完成作品 ○定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業観察 ○デザイン画 （アイデアスケッチ） ○制作段階の状況 ○完成作品 ○定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業観察 （授業の取り組み） ○授業準備 ○提出物 （ワークシート、作品） ○定期考査

学習目標（「身に付けたい力」）

- ・美術の基礎的・基本的な知識と技術を定着させる。
- ・発想を豊かにし、造形方法を工夫した考えや思いを表現する力を身につける。
- ・伝統的美術作品や多種多様な美術的活動に関心を持ち、それらを尊重する態度を養う。
- ・造形や鑑賞を愛好し、生涯にわたって自分の生活を潤す力を身につける。

学年	第3学年		
時数	年間35時間		
学期	1学期	2学期	3学期
	<ul style="list-style-type: none"> ○オリエンテーション <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の確認 ○スケッチ（表現） <ul style="list-style-type: none"> ・対象の捉え方 ・木炭の使い方 ○立体感のある構成（表現） <ul style="list-style-type: none"> ・形と色の構成（発展・応用） ・遠近法の活用 ・配色の工夫 ・彩色の工夫 ○文化遺産（鑑賞） <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的文化遗产の理解 ・仏像の種類と作り方 ○屏風絵（表現） <ul style="list-style-type: none"> ・屏風の歴史と構造 ・季節の風物詩の活用 ・日本の伝統工芸 ・彩色の工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ○ポートレート（表現） <ul style="list-style-type: none"> ・資料の活用 ・手順ごとの用具の使い方 ・ハッチングの活用 ・陰影の表現 ○クロッキー（表現） <ul style="list-style-type: none"> ・対象の捉え方 ・速写による表現 	<ul style="list-style-type: none"> ○ペーパーウェイト（表現） <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ「思い出」 ・資料の活用 ・手順ごとの用具の使い方 ・カッティングによる表現 ○名画の鑑賞（鑑賞） <ul style="list-style-type: none"> ・作品の背景 ・作者の表現ごとの理解

評価の観点と評価内容の予定

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
主な 評価方法と 評価内容	<ul style="list-style-type: none"> ○授業観察 ○デザイン画 （アイデアスケッチ） ○制作段階の状況 ○作業状況 （安全で効果的な用具・ 素材の活用） ○完成作品 ○定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業観察 ○デザイン画 （アイデアスケッチ） ○制作段階の状況 ○完成作品 ○定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業観察 （授業の取り組み） ○授業準備 ○提出物 （ワークシート、作品） ○定期考査